

『労働社会学研究』第23号の原稿募集について

『労働社会学研究』編集委員会

『労働社会学研究』第23号の原稿を募集します。刊行までのスケジュールは以下の通りです。

投稿希望書提出締切	2022年5月25日(水)(当日受信有効)
原稿提出締切	2022年6月25日(土)(当日受信有効)
発行予定(J-Stage掲載)	2023年2月下旬(予定)

※J-Stageへの「公開日」をもって、本雑誌の「発行日」とします。

投稿を希望される方は、まず、投稿希望書（「備考1」参照）を編集委員会宛にお送りください。

本雑誌は、若手の会員に限らず、日本労働社会学会のすべての会員の皆様に広く開かれた雑誌です。会員の皆様方の意欲的な実態調査に基づく論文・研究ノート（原稿分量は16,000～32,000字）をふるってお寄せください。投稿にあたっては、既刊の『労働社会学研究』を参考にするとともに、「投稿規定」「二重投稿に関するチェックリスト」「確認事項」及びそれらについての補足（「備考2」参照）を熟読されるようお願いいたします。なお、「投稿規定」は一部改定しておりますので（2021年3月幹事会決定）、ご注意ください。

備考1：投稿希望書について

投稿を希望される方は、以下の(1)～(7)の内容をメール本文に記載し、**5月25日(水)**までに、『労働社会学研究』編集委員会・高島 (htakashima@nayoro.ac.jp) 宛にお送りください。

- (1) 氏名
- (2) 連絡先（郵便番号、住所、電話番号、E-mailアドレス）
- (3) 所属機関・職名（※大学院生の場合、修士課程・博士課程の別、学年など）
- (4) 論文・研究ノートの別
- (5) 論文の題目
- (6) 論文の概略
- (7) その他、編集委員会への質問等があれば、お書きください。

備考2：「投稿規定」「二重投稿に関するチェックリスト」「確認事項」についての補足

- ・提出原稿のフォーマットは、A4用紙、上下左右25mm余白、10.5ポイント、40行×40字とします。
- ・「投稿規定」12項の「エントリー、および投稿希望記載事項を送信」は、「投稿希望書を提出」と読み替えてください。
- ・「投稿規定」15項は、投稿希望書の提出を指しています。
- ・「投稿規定」16項は適用しません。投稿に際しては、「二重投稿に関するチェックリスト」を熟読のうえ、原稿提出時に「二重投稿チェック同意書」を併せてご提出ください。
- ・投稿希望書に、論文・研究ノートの区別を書きいただきますが、「確認事項」にありますように、最終的には、審査の過程を経て編集委員会が判断します。

※投稿の際は「投稿規定」を十分にご確認のうえ、原稿を作成していただけますようお願いいたします。投稿いただいた論文には、引用文献の形式の不揃い、引用文献の誤情報、英文要旨における誤字・誤表現が多く見受けられます。著しく形式が整っていない原稿は、差し戻すこともありますので、ご注意願います。

以上